

光赤天連總會

2025年度光赤天連シンポジウム

橋本拓也(筑波大学)

On behalf of the GOPIRA board members

我々の決断：光赤天連ロードマップ2025

目的：日本がどのような長期・大型計画を進め、コミュニティ全体で推進し、実現させるか話し合うこと

- 光赤天連将来計画検討専門委員会にて検討された「**光赤天連ロードマップ2025**」の中身について、当該委員会から報告を行うとともに重点的議論を行う。
- 地上の将来計画として最優先に位置付けられるTMTに関して、昨今の状況を踏まえて重点的な議論を行う。
- 日本において光赤外天文学を推進する研究機関として中核を担う国立天文台と宇宙科学研究所の長をお招きし、今後実現すべきと考えている課題について話を伺う。
- 様々な現行プロジェクトの報告を聞き、海外の動向も共有する。
- 昨年度に引き続き、宇宙進出する産業界との連携・協力や、多(他)波長との連携・協力に関するセッションも設ける。
- **若手の育成・支援**：博士号を取得して間もない研究者(2025年3月、2025年9月の取得者)による研究発表のセッションを設け、**優れた発表に賞を与える。(光赤天連ウェブページにも掲載します！)**
- 本シンポジウムは**国立天文台との共催**とする。

- [トップ](#)
- [会則・細則](#)
- [入会案内](#)
- [声明など](#)
- [運営委員](#)
- [将来計画検討委員](#)
- [シンポジウム](#)
- [資料](#)
- [学位論文発表会](#)
- [データ解析ハンドブック](#)

- (2025-03-18掲載) [2025年03月 年会総会](#)のページを開設しました。
- (2025-03-16掲載) [光赤天連学位論文発表会](#)の特設ページを開設しました。
- (2024-09-18掲載) [2024年09月 年会総会の資料](#)を「資料」に掲載しています。
- (2024-06-11掲載) [2024年度シンポジウム「光赤天連の長期的ロードマップおよび若手育成支援」](#)のページを開設しました。
- (2024-03-14掲載) [2024年03月 年会総会の資料](#)を「資料」に掲載しています。
- (2023-09-28掲載) [2023年09月 年会総会の資料](#)を「資料」に掲載しています。
- (2023-09-16掲載) [2023年度シンポジウム「光赤天連のロードマップ策定に向けて」](#)のページを開設しました。
- (2023-03-29掲載) [SPICA総括文書](#)を「資料」に掲載しています。
- (2023-03-14掲載) [2023年03月 年会総会の資料](#)を「資料」に掲載しています。
- (2023-03-09掲載) [2023年光赤天連学位論文発表会](#)のページを開設しました。

光赤天連学位論文発表会

トップ [2024](#) [2023](#)

光赤天連学位論文発表会

—主旨—

光赤天連シンポジウムでは、コミュニティによる若手の育成・支援を目的として、博士号を取得して間もない研究者による研究発表のセッションを設けています（観測、理論、実験のテーマは問いません）。とくに優れた発表には賞を与えています。

—最優秀発表者—

2024 山下真依 兵庫県立大学

「前主系列星の彩層活動の観測的研究」

2023 谷口大輔 東京大学

「銀河系円盤に散らばった赤色超巨星の化学組成」

日時： 2025年11月4-6日

場所： キャンパスプラザ京都

旅費支援： 国立天文台2025年度研究集会 満額採択(70万円)。
主に若手の支援。

世話人： 栗田光樹夫 (京都大学), 児玉忠恭 (東北大学), 小山佑世 (国立天文台), 高田昌 (IPMU), 長尾透 (愛媛大学), 橋本拓也 (筑波大学), 本田充彦 (岡山理科大学), 本原顕太郎 (国立天文台), 吉田二美 (産業医科大学・千葉工業大学)

申込み： 今週中に、tennet/gopira に案内を流します。

時間がなく申し訳ありませんが、一般口頭(20min)、ポスターフラッシュトーク、博士論文発表会、懇親会、旅費補助、の申請は10月3日(金)の予定です。

暫定プログラム (ver 2)

Day 1 (11/4) (開始時刻 8:50 – 終了時刻 17:15 予定)

Session 1 大局を知る:天文学と惑星科学の現状と将来像 (各60 min)

Session 2 すばる望遠鏡と TMT の動向

Session 3 他／多波長天文学の動向 (各30 min)

Day 2 (11/5) (開始時刻 9:00 – 終了時刻 17:15 予定)

Session 4 将来計画検討委員会の報告、及び GREX-PLUS、HWO の動向

Session 5 産業界との協働を図る

Session 6 現状を知る:現行プロジェクトの状況と希望(1)

Session 7 若者はどこへ向かうか:博士論文発表会 (各20 min) (募集)

18:00 – 20:00 懇親会 (後日アナウンス予定)

Day 3 (11/6) (開始時刻 9:00 – 終了時刻 17:15 予定)

Session 8 現状を知る:現行プロジェクトの状況と希望(2)

Session 9 博士論文発表会審査結果発表・受賞者表彰

Session 10 ポスターフラッシュトーク (募集)

Session 11 光赤外コミュニティの現状を知る:一般講演 (各20 min) (募集)

Session 12 全体討論

赤字:招待講演のお願いをしていた時間とプログラムに変更あり